

平成16年台風23号メモリアル事業防災学習会を開催！

～豊岡河川国道事務所～

平成16年水害を教訓として、豊岡市、兵庫県但馬県民局、豊岡河川国道事務所の3者で連携して防災学習会を継続的に開催し、防災意識の向上を目指しております。

今年度は、その気運をさらに高めるために、住民自らの活動報告の場と位置付けて、住民が相互に防災の取組内容を伝え、知ることで、地域の防災・減災を考える機会としました。当事務所としても、引き続き防災・減災の意識向上に努めて参ります。

<概要>

- ・日時： 令和5年11月11日(日) 16:00~18:00
- ・場所： じばさんTAJIMA 多目的ホール
(但馬地域地場産業振興センター)
- ・共催： 豊岡市、兵庫県但馬県民局、
豊岡河川国道事務所
- ・参加者： 会場98名
YouTube視聴回数109回
(11月17日現在)
- ・講評： 東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝 氏



開会の挨拶
関貴 久仁郎 豊岡市長



開会の挨拶
荒谷 芳博 豊岡河川国道事務所長



展示パネル
(おもしろい隊 活動記録)

<発表内容>

- ①おもしろい隊(豊岡総合高校・和田山高校)「熊本・人吉被災地訪問」
- ②豊岡市立港中学校「地域・家庭とつながる防災教育」
- ③八条コミュニティ「防災部 活動報告 明るく元気で住みやすい八条づくり」

防災の取組み事例発表

- ①おもしろい隊(豊岡総合高校・和田山高校)「熊本・人吉被災地訪問」
8月11日～14日に行った熊本・人吉被災地訪問で学んだ災害や被災生活、日常生活のありがたさについて発表いただきました。
- ②豊岡市立港中学校「地域・家庭とつながる防災教育」
港中学校における防災の取組みとして、出前講座や引き渡し訓練、休み時間を利用した避難訓練や地域と共に学ぶ防災学習について発表いただきました。
- ③八条コミュニティ
「防災部 活動報告 明るく元気で住みやすい八条づくり」
八条地区における防災の取組みとして、防災ワークショップやマイ避難カードから独自に発展させたファミリー避難カードについて発表いただきました。



①おもしろい隊



②豊岡市立港中学校



③八条コミュニティ

講評

各発表に対して、片田特任教授より講評いただきました。また、個人で防災を考えるのではなく、地域で「我々ごと」として防災を考える重要性や「危ない時は避難する」が当たり前となる(風化※させる)ように取り組む必要があるとお話いただきました。
※風化:教訓が社会に定着して、語るに及ばなくなること(広辞苑)



東京大学大学院情報学環
特任教授 片田 敏孝 氏

YouTubeでライブ配信

学習会の様子はYouTubeでもライブ配信し、当日、会場へ来られない方にもご参加いただきました。

ライブ配信の様子⇒



参加者感想

- ・八条コミュニティが過去の水害を教訓に防災に取り組まれていると思った。自分の地区の取り組みも聞いてみたい。
- ・地域にこの内容を持って帰って広めたい。
- ・片田先生のコメントが様々な視点からあり、分かりやすく大変良かった。

アーカイブ配信 公開中！！

本学習会の様子を12月11日までの1ヶ月間、アーカイブ配信しています。下記URLよりご視聴ください。
<https://toyooka.bousaiseminar.jp/>

